

夢追い人

NOW7

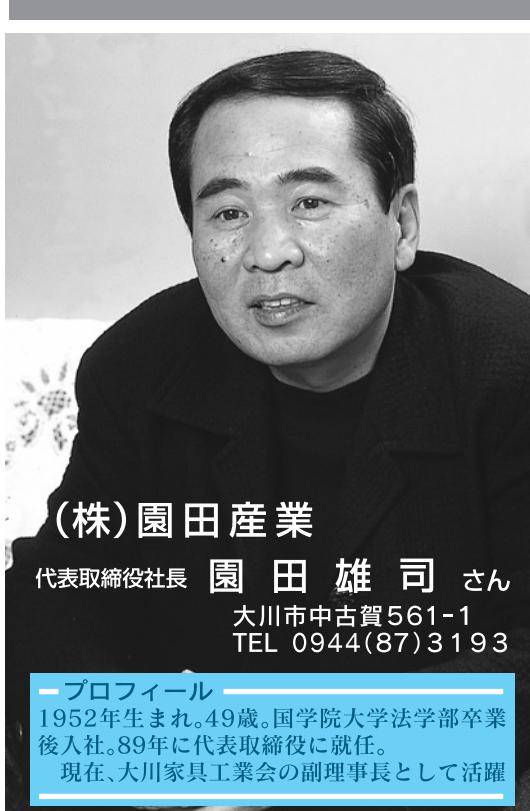
今大川で、そして全国の家具業界で注目を集めているグループ「NOW7」。参加している企業は、(株)園田産業、岡家具工業(株)、古賀清木工(株)、江口木材産業(株)、(株)河口家具製作所、(有)カキウチ家具工業、(有)マルヨシ民芸家具の七社。

旗揚げからリーダーシップを取つてきた、(株)園田産業 代表取締役社長 園田雄司さんに、発足のいきさつや目的などを伺つてみた。

旗揚げからリーダーシップを取つてきた、(株)園田産業 代表取締役社長 園田雄司さんに、発足のいきさつや目的などを伺つてみた。

どうですか。どうで、どんないきさつでNO W7は発足することになつたのでしょうか? 「二十年ほど前に、県のグループ事業として、『維

「そうです。NE W、OはOK AWA、WはWAVEを意味しています。七社が集まつて大川家具産地の中に大きな波紋を広げたいとの願いを含めたつもりです。」



(株)園田産業
代表取締役社長 園田 雄司 さん
大川市中古賀561-1
TEL 0944(87)3193

プロフィール
1952年生まれ。49歳。国学院大学法学部卒業後入社。89年に代表取締役に就任。
現在、大川家具工業会の副理事長として活躍



大川産地の中に大きな波動を！



新塾を作りました。そしてその後メンバーの中から脚物の当社と棚物、箱物の三社でグループとしての物作りを続けてきました。そして、今から四年前、中国にあつた自社工場を撤退することになった関係で、会社の方針を再検討する必要があつたのですが、たまたま仲間一人とニューヨークに行く時、S OHO地区の家具ショップを歩き回って、非常に感銘を受けました。『家具って楽しいものだなあー』と。そのときのインパクトが新しいグループを作る動機付けになりました。

NOW7のグループとしての強みは？

「海外のメーカーにコスト競争をしようとする無理があります。やはり企画力で勝負する必要があると思います。NOW7には多品種少量に対応できる強みがあると思います。現在のシリーズでは、リビング、ダイニング、ベッドルームなど常時在庫で百アイ

スを作りました。そのために七社で月に何度もミーティングをしたり、共同仕入れで新しいことを行っています。」

今一番気に掛けておられるることは？

「柔軟なライフスタイルショップとしての展開です。欧米の流れもそうですから、ユーロ自身が『家具の楽しさ』を直

接手に触れて感じて頂きたいと思います。ただ最近ではわれわれよりもユーザーのインターネットに対する考え方が進んでいると感じたり、その変化が速いと思うことが良くあります。それらへの対応が大事だと考えています。」

それにはどのように取り組んでおられるのでしょうか？

NOW7の家具を扱う東京のある大手ショップには、納品の度に同行し、生の意見を聞かせてもらっています。またそ

れとは別に月に一回は上京し、家具ショップを歩き回り、自分の感性を高め、感じたものを取り入れるように努めています。

今後NOW7はどういう方向に進んでいくのでしょうか？

NOW7を大川のブランドとして育てたいと思っています。ユーロにNOW7を認識してもらうステップとして、今情報交換の場であるアンテナショップを持つことを検討しています。

また、筑後平野には家具インテリアに適した資源がたくさんあります。建具、和紙、陶器、絹の技術であり、またそれから作り出される物です。それらとの融合もとてもおもしろいと思っています。